



南陽小学校だより 「いい顔 いい声 いい心」 NO5

発行：令和3年6月29日（火） 文責：校長 野田 浩司

南陽小学校 HP：<http://www.nagasaki-city.ed.jp/nanyo-e/>



☆夏に向けて！ ①夏芝植え作業

6月5日（土）朝8時から、育友会主催の運動場夏芝植え作業が行われ、多くの保護者の皆さんや先生方が参加してくださいました。

南陽小名物でもある芝生の運動場。毎年この時期に、運動場の半分に新しい芝を植えます。今年度は土井首中学校側に、2000カップ準備された夏芝の苗を、植えました。皆さんの御協力のおかげで、一時間半程度で作業が無事に終了しました。しばらく運動場は半分しか使えませんが、秋の運動会には美しい芝生の運動場で子供たちが活躍している姿を期待していただきたいと思います。参加していただいた皆様、本当にありがとうございました！



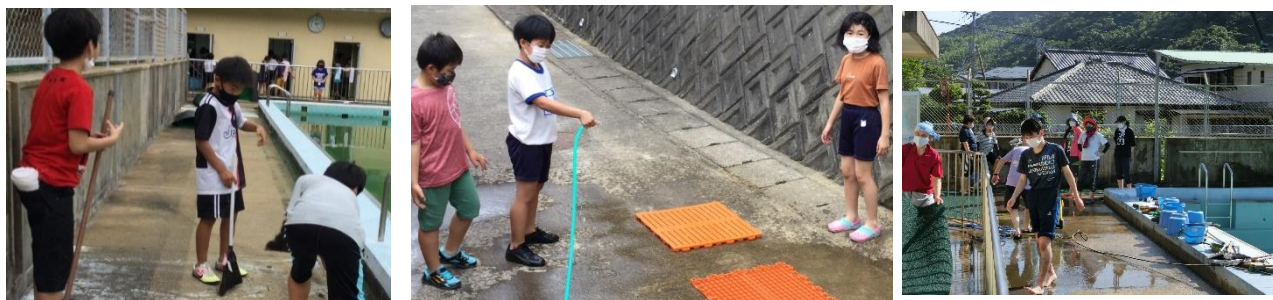
②プール清掃

2日(水)にプール清掃を行いました。5年生は本当に掃除が上手で、今回もプールサイドをピカピカになるまで掃除することができました。中には「溝のゴミは帚では取り切れないから。」と、素手で一生懸命ゴミを集めている子もいました。全員でよく声を掛け合って協力して取り組むことができました。今回のプール清掃で、学校の為に働くという高学年の役割を少し実感できたのかなと思います。（5年2組の学級通信から）

< 6年生の日記より：学級通信掲載分 >

- ◇ 「こんなにきついのをこれまでの6年生はしてきたんだなと思いました。」(Mさん)
- ◇ 大変だったのはバケツで泥水を運ぶことです。最後にはバケツリレーみたいになって作業がスムーズになった気がしました。(Kさん)
- ◇ 始めは汚いからしたくないと思いました。でも1～6年生が入るプールなのできれいにしたいと思いました。(Yさん)
- ◇ すごいですね。人って。やろうと思えば何でもできちゃいますね。(Mさん)
- ◇ いろいろな生き物を見ました。ヤゴやアメンボ、ヤモリなどです。バケツリレーではバケツは重かったけど楽しかったです(Kさん) (6年2組の学級通信から)

(裏面へ続く)



どちらの作業もベースになっているのは「人に喜んでもらう喜び」だと思います。

※おかげで、現在、全学年において、充実した水泳学習が展開されています。

☆文化面の充実も大切にしています♪

6月15日(火)には文化庁による「令和3年度 文化芸術による子供育成総合事業・巡回公演事業」として、「劇団 風の子九州」による演劇「やだ、やだ、あっかんべー！」の公演が本校体育館で行われました。三密回避ということで、劇団の皆さんには大変なご負担をおかけする形にはなったのですが、観劇する学年を1・2・3と4・5・6というふうに分け、2公演していただくという形で実施させてもらいました。

さて、内容については子供たちから聞いていただければと思いますが、とにかく「素晴らしかった！」の一言に尽きるといっても過言ではないと思っています。生の演劇の感動を徐々に味わい、改めて芸術に直接触れることの大切さを痛感しました。2公演とも見ていましたが、低学年も高学年も子供たちが演劇の世界に入り込んでいる様子がよくわかり、嬉しく思いました。

終演後に劇団の皆さんとお話をした時に、「子供たちの観劇の仕方が本当に素晴らしかった」、「私たちが子供たちにのせてもらった」という嬉しいお褒めの言葉をいただいたことが、私にとっては二重の喜びとなりました。

